【８ページ：イベント紹介①】

街かどフラッシュニュース

4月８日　満開の桜並木を満喫

**ソメイヨシノ約400本夜間ライトアップも**

笠原桜公園に植栽されているソメイヨシノ約400本が咲き誇り、家族連れなど大勢の市民らが満開の桜並木を散策したり、シートを広げて花見をしたり、スマホやカメラで撮影したりと思い思いに爛漫の春を楽しんでいました。開花時期に合わせた夜間ライトアップも行われ、ガラリと雰囲気の変わる幽玄な景色が花見客を迎えていました。



4月14日　ルシオール ユース ウインド オーケストラ定期演奏会

**びわ湖を吹き渡る風「春一番」　中高生が迫力の演奏を披露**

市内在住・在学の中高生たちで構成された、市民ホールの吹奏楽団「ルシオール ユース ウインド オーケストラ」が、第2回定期演奏会が開催されました。約900人の観客を前に緊張しながらも堂々と演奏。観客らは金管楽器や木管楽器、パーカッションなどさまざまな楽器が奏でる迫力の演奏に聴き入り、吹奏楽の魅力に触れていました。



4月14～5月25日　「祭殿」の柱根の里帰り展示会

**伊勢町で発見された大型建物「祭殿」の柱根　約30年ぶりに里帰り**

伊勢遺跡から発見された独立棟持柱付建物跡の柱根が、約30年ぶりに里帰りしました。伊勢遺跡は弥生時代後期の大規模な遺跡で、方形区画内の大型建物群と楼観を中心に、祭殿とみられる大型建物が弧を描くように見つかっており、クニの成り立ちを知るうえで重要な遺跡として国史跡となっています。訪れた人は、古代ロマンに思いをはせていました。



4月29日　夏の風物詩、近江妙蓮[おうみ みょうれん]（市花）

**瑞蓮池と妙蓮池で約1,400個の蕾　ピンク色の花が次々と咲き競う**

近江妙蓮公園の瑞蓮池と妙蓮池で、県天然記念物の市花、近江妙蓮が次々と開花して咲き競いました。近江妙蓮は、一つの花に2,000～5,000枚の花びらがあるのが特徴で、今年は、約1,400個の蕾がつき、例年より1週間ほど早く咲き始めました。訪れた人たちは池の畔をあるきながら、あでやかに咲く大きな蕾や不思議な大輪の花に見入っていました。

